



平成20年11月20日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 **オオゼキ**
代 表 者 名 代 表 取 締 役 会 長 兼 社 長 石 原 坂 寿 美 江
(コード番号 7617・東証第二部)
問 合 せ 先 取 締 役 執 行 役 員 管 理 本 部 長 柵 山 健 哉
(TEL 03-6407-2511)

(訂正)「平成18年2月期 中間決算短信(非連結)」の一部訂正に関するお知らせ

当社は平成20年9月17日付、「不適切な経理処理の判明について」公表いたしましたが、本日、その具体的な訂正内容が確定いたしましたので下記のとおりお知らせいたします。

なお、訂正箇所につきましては、訂正前と訂正後をそれぞれ添付し、訂正箇所には(下線)を付して表示しております。

また、同期間の有価証券報告書、半期報告書につきましては、本日訂正報告書を関東財務局へ提出いたしましたので併せてお知らせいたします。

記

1. 訂正を行う中間決算短信(非連結)の概要

決算期:平成18年2月期中間(平成17年3月1日~平成17年8月31日)

公表日:平成17年10月18日

2. 訂正に至る経緯

訂正に至る経緯につきましては、本日別途開示いたしました「当社における不適切な経理処理に関する調査結果のご報告」に記載しておりますので、併せてご参照くださいますようお願い申し上げます。

以 上

(訂正前)

平成18年2月期 中間決算短信 (非連結)



平成17年10月18日

会社名 株式会社 オオゼキ

上場取引所

JASDAQ

コード番号 7617

本社所在都道府県

東京都

(URL <http://www.ozeki-net.co.jp>)代表者 役職名 代表取締役社長
氏名 佐藤 美喜雄問い合わせ先 責任者役職名 取締役執行役員管理本部長
氏名 藤本 昌訓

TEL (03) 5355-6685(直通)

決算取締役会開催日 平成17年10月18日

中間配当制度の有無 有

中間配当支払開始日 平成 一 年 一 月 一 日

単元株制度採用の有無 有 (1単元100株)

1. 17年8月中間期の業績 (平成17年3月1日~平成17年8月31日)

(1) 経営成績

(金額単位:百万円未満切捨)

	売上高		営業利益		経常利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
17年8月中間期	27,070	(5.6)	1,846	(△3.8)	1,861	(△4.3)
16年8月中間期	25,623	(7.3)	1,920	(2.6)	1,945	(2.5)
17年2月期	51,956		4,056		4,099	

	中間(当期)純利益		1株当たり中間 (当期)純利益	潜在株式調整後 1株当たり中間(当期)純利益
	百万円	%	円 銭	円 銭
17年8月中間期	1,073	(△3.4)	92 06	90 65
16年8月中間期	1,112	(2.6)	190 90	187 45
17年2月期	2,344		201 23	197 31

- (注) 1. 持分法投資損益 17年8月中間期 一百万円 16年8月中間期 一百万円 17年2月期 一百万円
 2. 期中平均株式数 17年8月中間期 11,664,953株 16年8月中間期 5,825,500株 17年2月期 11,651,000株
 3. 会計処理の方法の変更 無
 4. 売上高、営業利益、経常利益、中間(当期)純利益におけるパーセント表示は、対前年中間期増減率
 5. 平成16年10月20日付で普通株式1株を2株とする株式分割を行っております。

(2) 配当状況

	1株当たり中間配当金		1株当たり年間配当金	
	円 銭		円 銭	
17年8月中間期	0 00		—	
16年8月中間期	0 00		—	
17年2月期	—		25 00	

(3) 財政状態

	総資産		株主資本		株主資本比率		1株当たり株主資本	
	百万円		百万円		%	円 銭		
17年8月中間期	23,651		16,846		71.2	1,439 38		
16年8月中間期	20,890		14,741		70.6	2,530 44		
17年2月期	22,579		15,973		70.7	1,371 00		

- (注) 1. 期末発行済株式数 17年8月中間期 12,651,000株 16年8月中間期 6,325,500株 17年2月期 12,651,000株
 2. 期末自己株式数 17年8月中間期 948,020株 16年8月中間期 500,000株 17年2月期 1,000,000株

(4) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー		投資活動による キャッシュ・フロー		財務活動による キャッシュ・フロー		現金及び現金同等物 期末残高	
	百万円		百万円		百万円		百万円	
17年8月中間期	1,334		△751		△410		6,154	
16年8月中間期	1,044		△200		△276		6,596	
17年2月期	2,440		△2,996		508		5,981	

2. 18年2月期の業績予想 (平成17年3月1日~平成18年2月28日)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり年間配当金	
	百万円		百万円		百万円		円 銭	円 銭
通 期	56,837		4,562		2,613		25 00	25 00

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 223円67銭

(注) 上記業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づいておりましたが、実際の業績は、様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。上記業績に関する事項は、添付書類の6頁をご参照ください。

(訂正後)

平成18年2月期 中間決算短信 (非連結)



平成17年10月18日

会社名 株式会社 オオゼキ

上場取引所

JASDAQ

コード番号 7617

本社所在都道府県

東京都

(URL <http://www.ozeki-net.co.jp>)代表者 役職名 代表取締役社長
氏名 佐藤 美喜雄問い合わせ先 責任者役職名 取締役執行役員管理本部長
氏名 藤本 昌訓

TEL (03) 5355-6685(直通)

決算取締役会開催日 平成17年10月18日

中間配当制度の有無 有

中間配当支払開始日 平成 一 年 一 月 一 日

単元株制度採用の有無 有 (1単元100株)

1. 17年8月中間期の業績 (平成17年3月1日~平成17年8月31日)

(1) 経営成績

(金額単位:百万円未満切捨)

	売上高		営業利益		経常利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
17年8月中間期	27,070	(5.6)	1,842	(△3.3)	1,857	(△3.8)
16年8月中間期	25,623	(7.3)	1,905	(2.0)	1,929	(1.8)
17年2月期	51,956		4,035		4,074	

	中間(当期)純利益		1株当たり中間 (当期)純利益	潜在株式調整後 1株当たり中間(当期)純利益
	百万円	%	円 銭	円 銭
17年8月中間期	1,069	(△2.4)	91 72	90 32
16年8月中間期	1,096	(1.5)	188 24	184 85
17年2月期	2,319		199 11	195 23

- (注) 1. 持分法投資損益 17年8月中間期 一百万円 16年8月中間期 一百万円 17年2月期 一百万円
 2. 期中平均株式数 17年8月中間期 11,664,953株 16年8月中間期 5,825,500株 17年2月期 11,651,000株
 3. 会計処理の方法の変更 無
 4. 売上高、営業利益、経常利益、中間(当期)純利益におけるパーセント表示は、対前年中間期増減率
 5. 平成16年10月20日付で普通株式1株を2株とする株式分割を行っております。

(2) 配当状況

	1株当たり中間配当金		1株当たり年間配当金	
	円 銭		円 銭	
17年8月中間期	0 00		—	
16年8月中間期	0 00		—	
17年2月期	—		25 00	

(3) 財政状態

	総資産		株主資本		株主資本比率		1株当たり株主資本	
	百万円		百万円		%	円 銭		
17年8月中間期	23,629		16,823		71.2	1,437 46		
16年8月中間期	20,881		14,731		70.6	2,528 86		
17年2月期	22,560		15,955		70.7	1,369 42		

- (注) 1. 期末発行済株式数 17年8月中間期 12,651,000株 16年8月中間期 6,325,500株 17年2月期 12,651,000株
 2. 期末自己株式数 17年8月中間期 948,020株 16年8月中間期 500,000株 17年2月期 1,000,000株

(4) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー		投資活動による キャッシュ・フロー		財務活動による キャッシュ・フロー		現金及び現金同等物 期末残高	
	百万円		百万円		百万円		百万円	
17年8月中間期	1,330		△751		△410		6,132	
16年8月中間期	1,029		△200		△276		6,587	
17年2月期	2,415		△2,996		508		5,963	

2. 18年2月期の業績予想 (平成17年3月1日~平成18年2月28日)

通 期	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり年間配当金	
	百万円		百万円		百万円		円 銭	円 銭
	56,837		4,562		2,613		25 00	25 00

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 223円67銭

(注) 上記業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づいておりましたが、実際の業績は、様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。上記業績に関する事項は、添付書類の6頁をご参照ください。

企業集団の状況

該当事項はありません。

経営方針

(1) 経営の基本方針

当社は「お客様第一主義」を創業以来不変の理念として、「個店主義」、「個店分散仕入」、「高い正社員比率」の3つのキーワードにより実践してまいりました。

店舗運営におきましては、「品揃え」、「鮮度」、「品質」、「価格」、「サービス」を最重点施策として徹底し、日々変化するお客様のニーズにリアルタイムに対応することを目指しております。

また、経営情報につきましても、より多くの皆様方にご理解いただくため、積極的に開示を行ってまいります。

(2) 利益配分に関する基本方針

当社は、株主の皆様方に対する安定的な利益還元の実現を経営の最重要施策のひとつとして位置づけしており、企業体質の更なる強化を図りながら、業績に裏付けられた配分を行うことを基本方針としており、配当性向は2桁を確保することを目標としており、実績といたしましては、平成15年2月期**7.8%**、平成16年2月期11.0%、平成17年2月期は**12.4%**となっております。

内部留保金につきましては、今後予想される業界再編、淘汰等の変化に柔軟に対応するため、新規出店等に充当し、業容の一層の拡充を図るとともに、株主資本当期純利益率の向上に努めてまいります。

(3) 投資単位の引下げに関する考え方及び方針等

当社は、株式の流通の活性化と投資家層の拡大を図る上で、投資単位の引下げは経営上の重要な事項と認識しており、対応実績といたしましては、平成12年7月より取引単位を1,000株から100株に変更、平成16年10月20日付をもって普通株式1株を2株に分割いたしました。

今後につきましても、業績、市況等を勘案しながら、その費用並びに効果等を検討した上で決定してまいりたいと考えております。なお、具体的な施策及びその時期等は未定であります。

企業集団の状況

該当事項はありません。

経営方針

(1) 経営の基本方針

当社は「お客様第一主義」を創業以来不変の理念として、「個店主義」、「個店分散仕入」、「高い正社員比率」の3つのキーワードにより実践してまいりました。

店舗運営におきましては、「品揃え」、「鮮度」、「品質」、「価格」、「サービス」を最重点施策として徹底し、日々変化するお客様のニーズにリアルタイムに対応することを目指しております。

また、経営情報につきましても、より多くの皆様方にご理解いただくため、積極的に開示を行ってまいります。

(2) 利益配分に関する基本方針

当社は、株主の皆様方に対する安定的な利益還元の充実を経営の最重要施策のひとつとして位置づけしており、企業体質の更なる強化を図りながら、業績に裏付けられた配分を行うことを基本方針としており、配当性向は2桁を確保することを目標としており、実績といたしましては、平成15年2月期 **7.9%**、平成16年2月期 11.0%、平成17年2月期は **12.6%** となっております。

内部留保金につきましては、今後予想される業界再編、淘汰等の変化に柔軟に対応するため、新規出店等に充当し、業容の一層の拡充を図るとともに、株主資本当期純利益率の向上に努めてまいります。

(3) 投資単位の引下げに関する考え方及び方針等

当社は、株式の流通の活性化と投資家層の拡大を図る上で、投資単位の引下げは経営上の重要な事項と認識しており、対応実績といたしましては、平成12年7月より取引単位を1,000株から100株に変更、平成16年10月20日付をもって普通株式1株を2株に分割いたしました。

今後につきましても、業績、市況等を勘案しながら、その費用並びに効果等を検討した上で決定してまいりたいと考えております。なお、具体的な施策及びその時期等は未定であります。

経営成績及び財政状態

(1) 当中間会計期間の概況

当中間会計期間におけるわが国経済は、企業部門の好調が雇用、所得面でも反映され、家計部門に波及していく構造ができつつある状況でありました。

当業界を取巻く環境であります。消費マインドに改善はみられたものの、元来食品スーパーマーケット業界に対する景気改善の恩恵は少なく、引続き実感として景気回復感には乏しい状況であり、天候不順による相場変動と、競合の激化とともに環境的には厳しい状況が継続しておりました。

このような状況の下当社では、中期経営計画の2年度目として、創業50周年となる平成19年2月期を見据えた計画遂行を継続してまいりました。当社の発展の礎である人材、そしてその人材が最大限の能力を発揮できる組織体制の再構築、「オオゼキのDNA」の再確認と啓蒙、現場主義の徹底、既存店の強化を図ってまいりました。

出店につきましては、4月15日に24番目の店舗といたしまして千歳船橋店、8月9日には25番目の店舗といたしまして相模原中央店を開店いたしました。千歳船橋店は、他社スーパーの退店跡の出店であり、小田急線千歳船橋駅前当社経堂店、祖師谷大蔵店の中間に位置しドミナント型店舗であります。同店は、初めての2層階売場店舗でありましたが、知名度も極めて高く、好業績の店舗となっております。相模原中央店は、神奈川地区としては4店舗目、久々の同地区出店となりますが、JR横浜線相模原駅近くの立地であり、複合ビル内のキーテナントとしての出店でありましたが、予測以上の業績をあげており、今後とも期待のできる店舗であります。なお、相模原中央店の開店に合わせ、矢部店の改装を行ないました。

以上の結果、既存店売上高は前年対比96.0%（矢部店改装休業調整後96.4%）と前年実績を下回りましたが、新店を加えた当中間会計期間の売上高は270億70百万円（前年同期比5.6%増）でありました。利益につきましては、低価格対応による売上総利益額の伸び悩み、新規出店を見据えた人材増強等による販売費及び一般管理費の増加により、経常利益は18億61百万円（同4.3%減）、中間純利益10億73百万円（同3.4%減）となりました。

(2) 財政状態

当中間会計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、新規出店のための有形固定資産の取得による支出、店舗保証金差入に伴う支出等がありましたが、税引前中間純利益が18億55百万円（前年同期比88百万円減）となり、前期末と比較して1億73百万円増加し、61億54百万円となりました。

当中間会計期間におけるキャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は13億34百万円（前年同期比2億90百万円増）となりました。この主な内訳は税引前中間純利益が18億55百万円（前年同期比88百万円減）となりましたが、法人税等の支払による支出が7億88百万円（前年同期比3億2百万円減）になったことによるものであります。

経営成績及び財政状態

(1) 当中間会計期間の概況

当中間会計期間におけるわが国経済は、企業部門の好調が雇用、所得面でも反映され、家計部門に波及していく構造ができつつある状況でありました。

当業界を取巻く環境であります。消費マインドに改善はみられたものの、元来食品スーパーマーケット業界に対する景気改善の恩恵は少なく、引続き実感として景気回復感には乏しい状況であり、天候不順による相場変動と、競合の激化とともに環境的には厳しい状況が継続しておりました。

このような状況の下当社では、中期経営計画の2年度目として、創業50周年となる平成19年2月期を見据えた計画遂行を継続してまいりました。当社の発展の礎である人材、そしてその人材が最大限の能力を発揮できる組織体制の再構築、「オオゼキのDNA」の再確認と啓蒙、現場主義の徹底、既存店の強化を図ってまいりました。

出店につきましては、4月15日に24番目の店舗といたしまして千歳船橋店、8月9日には25番目の店舗といたしまして相模原中央店を開店いたしました。千歳船橋店は、他社スーパーの退店跡の出店であり、小田急線千歳船橋駅前当社経堂店、祖師谷大蔵店の中間に位置しドミナント型店舗であります。同店は、初めての2層階売場店舗でありましたが、知名度も極めて高く、好業績の店舗となっております。相模原中央店は、神奈川地区としては4店舗目、久々の同地区出店となりますが、JR横浜線相模原駅近くの立地であり、複合ビル内のキーテナントとしての出店でありましたが、予測以上の業績をあげており、今後とも期待のできる店舗であります。なお、相模原中央店の開店に合わせ、矢部店の改装を行ないました。

以上の結果、既存店売上高は前年対比96.0%（矢部店改装休業調整後96.4%）と前年実績を下回りましたが、新店を加えた当中間会計期間の売上高は270億70百万円（前年同期比5.6%増）でありました。利益につきましては、低価格対応による売上総利益額の伸び悩み、新規出店を見据えた人材増強等による販売費及び一般管理費の増加により、経常利益は18億57百万円（同3.8%減）、中間純利益10億69百万円（同2.4%減）となりました。

(2) 財政状態

当中間会計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、新規出店のための有形固定資産の取得による支出、店舗保証金差入に伴う支出等がありましたが、税引前中間純利益が18億51百万円（前年同期比76百万円減）となり、前期末と比較して1億69百万円増加し、61億32百万円となりました。

当中間会計期間におけるキャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は13億30百万円（前年同期比3億01百万円増）となりました。この主な内訳は税引前中間純利益が18億51百万円（前年同期比76百万円減）となりましたが、法人税等の支払による支出が7億88百万円（前年同期比3億2百万円減）になったことによるものであります。

(訂正前)

【中間財務諸表等】

(1) 【中間財務諸表】

① 【中間貸借対照表】

区分	注記 番号	前中間会計期間末 (平成16年8月31日現在)		当中間会計期間末 (平成17年8月31日現在)		前事業年度の要約貸借対照表 (平成17年2月28日現在)	
		金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
(資産の部)							
I. 流動資産							
1 現金及び預金		5,259,845		3,818,082		3,675,174	
2 売掛金		25,630		27,571		22,317	
3 有価証券		1,481,552		2,481,934		2,481,811	
4 たな卸資産		551,542		603,700		577,885	
5 繰延税金資産		173,035		148,763		149,127	
6 その他		270,907		282,700		196,952	
7 貸倒引当金		△136		△86		△109	
流動資産合計		7,762,377	37.2	7,362,666	31.1	7,103,158	31.5
II. 固定資産							
1 有形固定資産	※1						
(1) 建物	※2	3,232,038		3,282,077		3,186,613	
(2) 土地	※2	6,060,644		8,514,184		8,360,434	
(3) その他	※2	352,461		634,120		393,504	
有形固定資産合計		9,645,144		12,430,382		11,940,551	
2 無形固定資産							
(1) ソフトウェア		24,394		37,550		21,336	
(2) その他		1,223		18,192		20,617	
無形固定資産合計		25,617		55,743		41,954	
3 投資その他の資産							
(1) 投資有価証券		314,994		316,636		316,112	
(2) 繰延税金資産		166,605		180,286		180,499	
(3) 長期差入保証金		2,956,511		3,285,767		2,973,645	
(4) その他		19,618		19,966		23,363	
(5) 貸倒引当金		△21		△19		△25	
投資その他の資産合計		3,457,707		3,802,636		3,493,594	
固定資産合計		13,128,469	62.8	16,288,762	68.9	15,476,100	68.5
資産合計		20,890,847	100.0	23,651,429	100.0	22,579,259	100.0

(訂正後)

【中間財務諸表等】

(1) 【中間財務諸表】

① 【中間貸借対照表】

区分	注記 番号	前中間会計期間末 (平成16年8月31日現在)		当中間会計期間末 (平成17年8月31日現在)		前事業年度の要約貸借対照表 (平成17年2月28日現在)	
		金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
(資産の部)							
I. 流動資産							
1 現金及び預金		5,250,643		3,795,676		3,656,711	
2 売掛金		25,630		27,571		22,317	
3 有価証券		1,481,552		2,481,934		2,481,811	
4 たな卸資産		551,542		603,700		577,885	
5 繰延税金資産		173,035		148,763		149,127	
6 その他		270,907		282,700		196,952	
7 貸倒引当金		△136		△86		△109	
流動資産合計		7,753,175	37.1	7,340,260	31.1	7,084,695	31.4
II. 固定資産							
1 有形固定資産	※1						
(1) 建物	※2	3,232,038		3,282,077		3,186,613	
(2) 土地	※2	6,060,644		8,514,184		8,360,434	
(3) その他	※2	352,461		634,120		393,504	
有形固定資産合計		9,645,144		12,430,382		11,940,551	
2 無形固定資産							
(1) ソフトウェア		24,394		37,550		21,336	
(2) その他		1,223		18,192		20,617	
無形固定資産合計		25,617		55,743		41,954	
3 投資その他の資産							
(1) 投資有価証券		314,994		316,636		316,112	
(2) 繰延税金資産		166,605		180,286		180,499	
(3) 長期差入保証金		2,956,511		3,285,767		2,973,645	
(4) その他		19,618		19,966		23,363	
(5) 貸倒引当金		△21		△19		△25	
投資その他の資産合計		3,457,707		3,802,636		3,493,594	
固定資産合計		13,128,469	62.9	16,288,762	68.9	15,476,100	68.6
資産合計		20,881,645	100.0	23,629,023	100.0	22,560,796	100.0

(訂正前)

区分	注記 番号	前中間会計期間末 (平成16年8月31日現在)		当中間会計期間末 (平成17年8月31日現在)		前事業年度の要約貸借対照表 (平成17年2月28日現在)		
		金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)	
(負債の部)								
I. 流動負債								
1 買掛金		2,326,717		2,461,963		2,336,189		
2 1年内返済予定 長期借入金	※2	88,800		410,400		420,800		
3 未払金		1,288,099		1,208,386		1,103,604		
4 未払法人税等		849,466		802,435		785,209		
5 未払消費税等	※3	107,847		65,028		102,401		
6 未払費用		413,873		440,883		418,695		
7 賞与引当金		180,000		170,000		130,000		
8 その他		244,623		289,892		176,444		
流動負債合計			5,499,426	26.3		5,848,989	24.7	
II. 固定負債								
1 長期借入金	※2	78,400		336,000		536,000		
2 退職給付引当金		164,090		178,811		186,001		
3 役員退職慰労引当 金		235,370		245,749		241,558		
4 その他		172,495		195,542		168,829		
固定負債合計			650,355	3.1		956,103	4.1	
負債合計			6,149,782	29.4		6,805,092	28.8	
(資本の部)								
I. 資本金			1,515,150	7.3		1,515,150	6.4	
II. 資本剰余金								
1 資本準備金		1,950,724		1,950,724		1,950,724		
資本剰余金合計			1,950,724	9.3		1,950,724	8.2	
III. 利益剰余金								
1 利益準備金		53,464		53,464		53,464		
2 別途積立金		11,700,000		13,700,000		11,700,000		
3 中間(当期)未処分 利益		1,411,726		1,417,461		2,644,185		
利益剰余金合計			13,165,190	63.0		15,170,925	64.2	
IV. 自己株式払込金			—	—		1,316	0.0	
V. 自己株式			△1,890,000	△9.0		△1,791,779	△7.6	
資本合計			14,741,065	70.6		16,846,337	71.2	
負債・資本合計			20,890,847	100.0		23,651,429	100.0	

(訂正後)

区分	注記 番号	前中間会計期間末 (平成16年8月31日現在)		当中間会計期間末 (平成17年8月31日現在)		前事業年度の要約貸借対照表 (平成17年2月28日現在)	
		金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)
(負債の部)							
I. 流動負債							
1 買掛金		2,326,717		2,461,963		2,336,189	
2 1年内返済予定 長期借入金	※2	88,800		410,400		420,800	
3 未払金		1,288,099		1,208,386		1,103,604	
4 未払法人税等		849,466		802,435		785,209	
5 未払消費税等	※3	107,847		65,028		102,401	
6 未払費用		413,873		440,883		418,695	
7 賞与引当金		180,000		170,000		130,000	
8 その他		244,623		289,892		176,444	
流動負債合計			5,499,426 26.3		5,848,989 24.7		5,473,345 24.3
II. 固定負債							
1 長期借入金	※2	78,400		336,000		536,000	
2 退職給付引当金		164,090		178,811		186,001	
3 役員退職慰労引当 金		235,370		245,749		241,558	
4 その他		172,495		195,542		168,829	
固定負債合計			650,355 3.1		956,103 4.1		1,132,389 5.0
負債合計			6,149,782 29.4		6,805,092 28.8		6,605,735 29.3
(資本の部)							
I. 資本金			1,515,150 7.3		1,515,150 6.4		1,515,150 6.7
II. 資本剰余金							
1 資本準備金		1,950,724		1,950,724		1,950,724	
資本剰余金合計			1,950,724 9.3		1,950,724 8.3		1,950,724 8.6
III. 利益剰余金							
1 利益準備金		53,464		53,464		53,464	
2 別途積立金		11,700,000		13,700,000		11,700,000	
3 中間(当期)未処分 利益		<u>1,402,524</u>		<u>1,395,055</u>		<u>2,625,722</u>	
利益剰余金合計			<u>13,155,988</u> 63.0		<u>15,148,519</u> 64.1		<u>14,379,186</u> 63.8
IV. 自己株式払込金			— —		1,316 0.0		— —
V. 自己株式			△1,890,000 △9.0		△1,791,779 △7.6		△1,890,000 △8.4
資本合計			<u>14,731,863</u> 70.6		<u>16,823,931</u> 71.2		<u>15,955,061</u> 70.7
負債・資本合計			<u>20,881,645</u> 100.0		<u>23,629,023</u> 100.0		<u>22,560,796</u> 100.0

(訂正前)

② 【中間損益計算書】

区分	注記 番号	前中間会計期間 (自平成16年3月1日 至平成16年8月31日)		当中間会計期間 (自平成17年3月1日 至平成17年8月31日)		前事業年度の要約損益計算書 (自平成16年3月1日 至平成17年2月28日)	
		金額(千円)	百分比 (%)	金額(千円)	百分比 (%)	金額(千円)	百分比 (%)
I. 売上高		25,623,587	100.0	27,070,471	100.0	51,956,415	100.0
II. 売上原価		<u>19,634,666</u>	76.6	<u>20,656,367</u>	76.3	<u>39,675,751</u>	76.4
売上総利益		<u>5,988,921</u>	23.4	<u>6,414,104</u>	23.7	<u>12,280,663</u>	23.6
III. 不動産賃貸収入		313,199	1.2	299,136	1.1	625,922	1.2
営業総利益		<u>6,302,120</u>	24.6	<u>6,713,241</u>	24.8	<u>12,906,586</u>	24.8
IV. 販売費及び一般管理 費		4,381,688	17.1	4,866,538	18.0	8,850,073	17.0
営業利益		<u>1,920,431</u>	7.5	<u>1,846,702</u>	6.8	<u>4,056,512</u>	7.8
V. 営業外収益	※1	30,933	0.1	21,109	0.1	58,103	0.1
VI. 営業外費用	※2	<u>6,014</u>	0.0	<u>6,715</u>	0.0	<u>15,614</u>	0.0
経常利益		<u>1,945,350</u>	7.6	<u>1,861,096</u>	6.9	<u>4,099,001</u>	7.9
VII. 特別利益	※3	—	—	28	0.0	52	0.0
VIII. 特別損失	※4	1,863	0.0	5,736	0.0	6,014	0.0
税引前中間(当期)純 利益		<u>1,943,486</u>	7.6	<u>1,855,388</u>	6.9	<u>4,093,040</u>	7.9
法人税、住民税及び事業 税		851,519		780,950		1,758,600	
法人税等調整額		△20,101	831,417	3.3	576	781,527	2.9
中間(当期)純利益		<u>1,112,068</u>	4.3	<u>1,073,861</u>	4.0	<u>2,344,527</u>	4.5
前期繰越利益		<u>299,657</u>		<u>352,910</u>		<u>299,657</u>	
自己株式処分差損		—		9,310		—	
中間(当期)未処分利 益		<u>1,411,726</u>		<u>1,417,461</u>		<u>2,644,185</u>	

(訂正後)

② 【中間損益計算書】

区分	注記 番号	前中間会計期間 (自平成16年3月1日 至平成16年8月31日)		当中間会計期間 (自平成17年3月1日 至平成17年8月31日)		前事業年度の要約損益計算書 (自平成16年3月1日 至平成17年2月28日)	
		金額(千円)	百分比 (%)	金額(千円)	百分比 (%)	金額(千円)	百分比 (%)
I. 売上高		25,623,587	100.0	27,070,471	100.0	51,956,415	100.0
II. 売上原価		<u>19,649,386</u>	<u>76.7</u>	<u>20,660,122</u>	76.3	<u>39,696,426</u>	76.4
売上総利益		<u>5,974,201</u>	<u>23.3</u>	<u>6,410,349</u>	23.7	<u>12,259,988</u>	23.6
III. 不動産賃貸収入		313,199	1.2	299,136	1.1	625,922	1.2
営業総利益		<u>6,287,400</u>	<u>24.5</u>	<u>6,709,485</u>	24.8	<u>12,885,911</u>	24.8
IV. 販売費及び一般管理 費		4,381,688	17.1	4,866,538	18.0	8,850,073	17.0
営業利益		<u>1,905,711</u>	<u>7.4</u>	<u>1,842,947</u>	6.8	<u>4,035,837</u>	7.8
V. 営業外収益	※1	30,933	0.1	21,109	0.1	58,103	0.1
VI. 営業外費用	※2	<u>6,750</u>	0.0	<u>6,903</u>	0.0	<u>19,655</u>	0.0
経常利益		<u>1,929,894</u>	<u>7.5</u>	<u>1,857,153</u>	6.9	<u>4,074,285</u>	7.9
VII. 特別利益	※3	—	—	28	0.0	52	0.0
VIII. 特別損失	※4	1,863	0.0	5,736	0.0	6,014	0.0
税引前中間(当期)純 利益		<u>1,928,030</u>	<u>7.5</u>	<u>1,851,445</u>	6.9	<u>4,068,323</u>	7.9
法人税、住民税及び事業 税		851,519		780,950		1,758,600	
法人税等調整額		△20,101	831,417	<u>3.2</u>	576	781,527	2.9
中間(当期)純利益		<u>1,096,612</u>	4.3	<u>1,069,918</u>	4.0	<u>2,319,810</u>	4.5
前期繰越利益		<u>305,911</u>		<u>334,447</u>		<u>305,911</u>	
自己株式処分差損		—		9,310		—	
中間(当期)未処分利 益		<u>1,402,524</u>		<u>1,395,055</u>		<u>2,625,722</u>	

(訂正前)

③ 【中間キャッシュ・フロー計算書】

		前中間会計期間 (自 平成 16 年 3 月 1 日 至 平成 16 年 8 月 31 日)	当中間会計期間 (自 平成 17 年 3 月 1 日 至 平成 17 年 8 月 31 日)	前事業年度の 要約キャッシュ・フロー計算書 (自 平成 16 年 3 月 1 日 至 平成 17 年 2 月 28 日)
区分	注記 番号	金 額 (千円)	金 額 (千円)	金 額 (千円)
I. 営業活動によるキャッシュ・フロー				
税引前中間 (当期) 純利益		<u>1,943,486</u>	<u>1,855,388</u>	<u>4,093,040</u>
減価償却費		191,732	210,223	410,866
無形固定資産償却費、その他投資 及び繰延資産償却費		8,826	11,429	21,957
貸倒引当金の増加 (△減少) 額		12	△28	△9
賞与引当金の増加 (△減少) 額		40,000	40,000	△10,000
退職給付引当金の増加 (△減少) 額		17,208	△7,190	39,120
役員退職慰労引当金の増加額		3,141	4,191	9,329
受取利息及び受取配当金		△10,777	△1,311	△18,017
支払利息		2,248	3,868	7,139
有形固定資産除却損		1,863	5,704	6,014
有形固定資産売却損		—	32	—
ゴルフ会員権売却益		—	—	△43
売上債権の減少 (△増加) 額		△3,132	△5,253	180
たな卸資産の増加額		△34,144	△25,815	△60,487
前払費用の減少 (△増加) 額		△38,136	△93,345	19,772
その他流動資産の減少 (△増加) 額		△14,989	5,057	6,997
仕入債務の増加額		45,585	125,774	55,057
未払消費税等の減少額		△31,711	△37,373	△37,156
未払費用の増加 (△減少) 額		△64,306	22,187	△59,483
その他流動負債の増加 (△減少) 額		70,301	△19,412	208
その他		1,126	29,497	13,917
小 計		<u>2,128,336</u>	<u>2,123,624</u>	<u>4,498,404</u>
利息及び配当金の受取額		9,946	3,497	15,285
利息の支払額		△2,145	△3,491	△8,376
法人税等の支払額		△1,091,589	△788,784	△2,064,980
営業活動によるキャッシュ・フロー		<u>1,044,547</u>	<u>1,334,845</u>	<u>2,440,332</u>

(訂正後)

③ 【中間キャッシュ・フロー計算書】

		前中間会計期間 (自 平成 16 年 3 月 1 日 至 平成 16 年 8 月 31 日)	当中間会計期間 (自 平成 17 年 3 月 1 日 至 平成 17 年 8 月 31 日)	前事業年度の 要約キャッシュ・フロー計算書 (自 平成 16 年 3 月 1 日 至 平成 17 年 2 月 28 日)
区分	注記 番号	金 額 (千円)	金 額 (千円)	金 額 (千円)
I. 営業活動によるキャッシュ・フロー				
税引前中間 (当期) 純利益		<u>1,928,030</u>	<u>1,851,445</u>	<u>4,068,323</u>
減価償却費		191,732	210,223	410,866
無形固定資産償却費、その他投資 及び繰延資産償却費		8,826	11,429	21,957
貸倒引当金の増加 (△減少) 額		12	△28	△9
賞与引当金の増加 (△減少) 額		40,000	40,000	△10,000
退職給付引当金の増加 (△減少) 額		17,208	△7,190	39,120
役員退職慰労引当金の増加額		3,141	4,191	9,329
受取利息及び受取配当金		△10,777	△1,311	△18,017
支払利息		2,248	3,868	7,139
有形固定資産除却損		1,863	5,704	6,014
有形固定資産売却損		—	32	—
ゴルフ会員権売却益		—	—	△43
売上債権の減少 (△増加) 額		△3,132	△5,253	180
たな卸資産の増加額		△34,144	△25,815	△60,487
前払費用の減少 (△増加) 額		△38,136	△93,345	19,772
その他流動資産の減少 (△増加) 額		△14,989	5,057	6,997
仕入債務の増加額		45,585	125,774	55,057
未払消費税等の減少額		△31,711	△37,373	△37,156
未払費用の増加 (△減少) 額		△64,306	22,187	△59,483
その他流動負債の増加 (△減少) 額		70,301	△19,412	208
その他		1,126	29,497	13,917
小 計		<u>2,112,880</u>	<u>2,119,681</u>	<u>4,473,687</u>
利息及び配当金の受取額		9,946	3,497	15,285
利息の支払額		△2,145	△3,491	△8,376
法人税等の支払額		△1,091,589	△788,784	△2,064,980
営業活動によるキャッシュ・フロー		<u>1,029,091</u>	<u>1,330,902</u>	<u>2,415,615</u>

(訂正前)

		前中間会計期間 (自 平成 16 年 3 月 1 日 至 平成 16 年 8 月 31 日)	当中間会計期間 (自 平成 17 年 3 月 1 日 至 平成 17 年 8 月 31 日)	前事業年度の 要約キャッシュ・フロー計算書 (自 平成 16 年 3 月 1 日 至 平成 17 年 2 月 28 日)
区分	注記 番号	金 額 (千円)	金 額 (千円)	金 額 (千円)
II. 投資活動によるキャッシュ・フロー				
定期預金の預入による支出		△445,000	△30,000	△885,000
定期預金の払戻による収入		470,000	60,000	880,000
有価証券の取得による支出		—	—	△300,028
有価証券の満期による収入		330,034	—	630,069
有形固定資産の取得による支出		△58,407	△480,645	△2,754,127
有形固定資産の売却による収入		—	5,353	—
無形固定資産の取得による支出		—	△14,371	△30,615
貸付けによる支出		—	△2,000	△5,000
貸付金の回収による収入		5,718	5,878	6,856
その他投資の取得による支出		△506,704	△327,166	△701,440
その他投資の減少による収入		9,330	4,800	171,856
預り保証金の減少による支出		△5,586	△3,966	△ 9,252
預り保証金の増加による収入		—	30,679	—
投資活動によるキャッシュ・フロー		△200,615	△751,439	△2,996,682
III. 財務活動によるキャッシュ・フロー				
長期借入れによる収入		—	—	1,000,000
長期借入金返済による支出		△44,400	△210,400	△254,800
株式の発行による支出		—	—	△3,332
配当金の支払額		△232,453	△290,202	△232,879
自己株式取得による支出		—	△59	—
自己株式の処分による収入		—	88,970	—
その他		—	1,316	—
財務活動によるキャッシュ・フロー		△276,853	△410,375	508,987
IV. 現金及び現金同等物に係る 換 算 差 額		—	—	—
V. 現金及び現金同等物の増加 (△減少) 額		567,078	173,031	△47,361
VI. 現金及び現金同等物の期首残高		6,029,283	5,981,921	6,029,283
VII. 現金及び現金同等物の中間期末 (期末) 残高	※	6,596,362	6,154,953	5,981,921

(訂正後)

		前中間会計期間 (自 平成 16 年 3 月 1 日 至 平成 16 年 8 月 31 日)	当中間会計期間 (自 平成 17 年 3 月 1 日 至 平成 17 年 8 月 31 日)	前事業年度の 要約キャッシュ・フロー計算書 (自 平成 16 年 3 月 1 日 至 平成 17 年 2 月 28 日)
区分	注記 番号	金 額 (千円)	金 額 (千円)	金 額 (千円)
II. 投資活動によるキャッシュ・フロー				
定期預金の預入による支出		△445,000	△30,000	△885,000
定期預金の払戻による収入		470,000	60,000	880,000
有価証券の取得による支出		—	—	△300,028
有価証券の満期による収入		330,034	—	630,069
有形固定資産の取得による支出		△58,407	△480,645	△2,754,127
有形固定資産の売却による収入		—	5,353	—
無形固定資産の取得による支出		—	△14,371	△30,615
貸付けによる支出		—	△2,000	△5,000
貸付金の回収による収入		5,718	5,878	6,856
その他投資の取得による支出		△506,704	△327,166	△701,440
その他投資の減少による収入		9,330	4,800	171,856
預り保証金の減少による支出		△5,586	△3,966	△ 9,252
預り保証金の増加による収入		—	30,679	—
投資活動によるキャッシュ・フロー		△200,615	△751,439	△2,996,682
III. 財務活動によるキャッシュ・フロー				
長期借入れによる収入		—	—	1,000,000
長期借入金の返済による支出		△44,400	△210,400	△254,800
株式の発行による支出		—	—	△3,332
配当金の支払額		△232,453	△290,202	△232,879
自己株式取得による支出		—	△59	—
自己株式の処分による収入		—	88,970	—
その他		—	1,316	—
財務活動によるキャッシュ・フロー		△276,853	△410,375	508,987
IV. 現金及び現金同等物に係る 換 算 差 額		—	—	—
V. 現金及び現金同等物の増加 (△減少) 額		<u>551,622</u>	<u>169,087</u>	<u>△72,078</u>
VI. 現金及び現金同等物の期首残高		<u>6,035,537</u>	<u>5,963,459</u>	<u>6,035,537</u>
VII. 現金及び現金同等物の中間期末 (期末) 残高	※	<u>6,587,160</u>	<u>6,132,546</u>	<u>5,963,459</u>

(訂正前)

注記事項
(中間損益計算書関係)

(単位：千円)

項 目	前中間会計期間	当中間会計期間	前事業年度
	〔自平成16年3月1日〕 〔至平成16年8月31日〕	〔自平成17年3月1日〕 〔至平成17年8月31日〕	〔自平成16年3月1日〕 〔至平成17年2月29日〕
※1. 営業外収益の主要項目			
受取利息	222	222	427
有価証券利息	10,465	996	17,499
受取手数料	16,914	16,290	34,517
※2. 営業外費用の主要項目			
支払利息	2,248	3,868	7,139
※3. 特別利益の主要項目			
貸倒引当金戻入益	—	28	9
※4. 特別損失の主要項目			
車両運搬具売却損	—	32	—
建物除却損	—	4,593	2,149
工具器具備品除却損	1,863	1,111	3,864
5. 減価償却実施額			
有形固定資産	191,732	210,223	410,866
無形固定資産	4,721	6,818	13,875

(中間キャッシュ・フロー計算書関係)

(単位：千円)

項 目	前中間会計期間	当中間会計期間	前事業年度
	〔自平成16年3月1日〕 〔至平成16年8月31日〕	〔自平成17年3月1日〕 〔至平成17年8月31日〕	〔自平成16年3月1日〕 〔至平成17年2月28日〕
※現金及び現金同等物の中間期末（期末）残高と中間貸借対照表（貸借対照表）に記載されている科目の金額との関係			
現金及び預金勘定	5,259,845	3,818,082	3,675,174
有価証券勘定	<u>1,481,552</u>	<u>2,481,934</u>	<u>2,481,811</u>
小 計	6,741,398	6,300,017	6,156,985
預入期間が3ヵ月を超える定期預金	△45,000	△45,000	△75,000
公社債投資信託	<u>△100,036</u>	<u>△100,064</u>	<u>△100,064</u>
現金及び現金同等物	6,596,362	6,154,953	5,981,921

(リース取引関係)

該当事項はありません。

(訂正後)

注記事項

(中間損益計算書関係)

(単位：千円)

項目	前中間会計期間	当中間会計期間	前事業年度
	〔自平成16年3月1日〕 〔至平成16年8月31日〕	〔自平成17年3月1日〕 〔至平成17年8月31日〕	〔自平成16年3月1日〕 〔至平成17年2月29日〕
※1. 営業外収益の主要項目			
受取利息	222	222	427
有価証券利息	10,465	996	17,499
受取手数料	16,914	16,290	34,517
※2. 営業外費用の主要項目			
支払利息	2,248	3,868	7,139
※3. 特別利益の主要項目			
貸倒引当金戻入益	—	28	9
※4. 特別損失の主要項目			
車両運搬具売却損	—	32	—
建物除却損	—	4,593	2,149
工具器具備品除却損	1,863	1,111	3,864
5. 減価償却実施額			
有形固定資産	191,732	210,223	410,866
無形固定資産	4,721	6,818	13,875

(中間キャッシュ・フロー計算書関係)

(単位：千円)

項目	前中間会計期間	当中間会計期間	前事業年度
	〔自平成16年3月1日〕 〔至平成16年8月31日〕	〔自平成17年3月1日〕 〔至平成17年8月31日〕	〔自平成16年3月1日〕 〔至平成17年2月28日〕
※現金及び現金同等物の中間期末（期末）残高と中間貸借対照表（貸借対照表）に記載されている科目の金額との関係			
現金及び預金勘定	<u>5,250,643</u>	<u>3,795,676</u>	<u>3,656,711</u>
有価証券勘定	<u>1,481,552</u>	<u>2,481,934</u>	<u>2,481,811</u>
小計	<u>6,732,196</u>	<u>6,277,610</u>	<u>6,138,523</u>
預入期間が3ヵ月を超える定期預金	△45,000	△45,000	△75,000
公社債投資信託	<u>△100,036</u>	<u>△100,064</u>	<u>△100,064</u>
現金及び現金同等物	<u>6,587,160</u>	<u>6,132,546</u>	<u>5,963,459</u>

(リース取引関係)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

前中間会計期間 〔 自 平成 16 年 3 月 1 日 至 平成 16 年 8 月 31 日 〕	当中間会計期間 〔 自 平成 17 年 3 月 1 日 至 平成 17 年 8 月 31 日 〕	前事業年度 〔 自 平成 16 年 3 月 1 日 至 平成 17 年 2 月 28 日 〕
<p>株式分割</p> <p>平成 16 年 7 月 22 日開催の当社取締役会の決議に基づき、次のように株式分割による新株式を発行いたしました。</p> <p>1. 平成 16 年 10 月 20 日をもって普通株式 1 株につき 2 株の割合をもって分割しました。</p> <p>(1) 分割により増加する株式数 普通株式 6,325,500 株</p> <p>(2) 分割方法 平成 16 年 8 月 31 日最終株主名簿及び実質名簿に記載または記録された株主の所有株式数を、1 株につき 2 株の割合をもって分割しました。</p> <p>2. 配当起算日 平成 16 年 9 月 1 日</p> <p>当該株式分割が前期首に行われたと仮定した場合の前中間会計期間及び前事業年度における 1 株当たり情報並びに当期首に行われたと仮定した場合の当中間会計期間における 1 株当たり情報は、それぞれ以下のとおりとなります。</p>	—	—
前中間 会計期間	当中間 会計期間	前事業年度
1 株当たり 純資産額 1,101.76 円	1 株当たり 純資産額 1,265.22 円	1 株当たり 純資産額 1,189.77 円
1 株当たり 中間純利益 金額 92.99 円	1 株当たり 中間純利益 金額 95.45 円	1 株当たり 当期純利益 金額 181.00 円
潜在株式調 整後 1 株当 たり中間純 利益金額 92.98 円	潜在株式調 整後 1 株当 たり中間純 利益金額 93.73 円	潜在株式調 整後 1 株当 たり当期純 利益金額 180.38 円

(重要な後発事象)

前中間会計期間 〔 自 平成 16 年 3 月 1 日 〕 〔 至 平成 16 年 8 月 31 日 〕	当中間会計期間 〔 自 平成 17 年 3 月 1 日 〕 〔 至 平成 17 年 8 月 31 日 〕	前事業年度 〔 自 平成 16 年 3 月 1 日 〕 〔 至 平成 17 年 2 月 28 日 〕												
<p>株式分割</p> <p>平成 16 年 7 月 22 日開催の当社取締役会の決議に基づき、次のように株式分割による新株式を発行いたしました。</p> <p>3. 平成 16 年 10 月 20 日をもって普通株式 1 株につき 2 株の割合をもって分割しました。</p> <p>(1) 分割により増加する株式数 普通株式 6,325,500 株</p> <p>(2) 分割方法 平成 16 年 8 月 31 日最終株主名簿及び実質名簿に記載または記録された株主の所有株式数を、1 株につき 2 株の割合をもって分割しました。</p> <p>4. 配当起算日 平成 16 年 9 月 1 日</p> <p>当該株式分割が前期首に行われたと仮定した場合の前中間会計期間及び前事業年度における 1 株当たり情報並びに当期首に行われたと仮定した場合の当中間会計期間における 1 株当たり情報は、それぞれ以下のとおりとなります。</p>	—	—												
<table border="1"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">前中間 会計期間</th> <th style="text-align: center;">当中間 会計期間</th> <th style="text-align: center;">前事業年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">1 株当たり 純資産額 1,101.73 円</td> <td style="text-align: center;">1 株当たり 純資産額 1,264.43 円</td> <td style="text-align: center;">1 株当たり 純資産額 1,190.31 円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">1 株当たり 中間純利益 金額 92.74 円</td> <td style="text-align: center;">1 株当たり 中間純利益 金額 94.12 円</td> <td style="text-align: center;">1 株当たり 当期純利益 金額 181.32 円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">潜在株式調 整後 1 株当 たり中間純 利益金額 92.72 円</td> <td style="text-align: center;">潜在株式調 整後 1 株当 たり中間純 利益金額 92.42 円</td> <td style="text-align: center;">潜在株式調 整後 1 株当 たり当期純 利益金額 180.79 円</td> </tr> </tbody> </table>	前中間 会計期間	当中間 会計期間	前事業年度	1 株当たり 純資産額 1,101.73 円	1 株当たり 純資産額 1,264.43 円	1 株当たり 純資産額 1,190.31 円	1 株当たり 中間純利益 金額 92.74 円	1 株当たり 中間純利益 金額 94.12 円	1 株当たり 当期純利益 金額 181.32 円	潜在株式調 整後 1 株当 たり中間純 利益金額 92.72 円	潜在株式調 整後 1 株当 たり中間純 利益金額 92.42 円	潜在株式調 整後 1 株当 たり当期純 利益金額 180.79 円		
前中間 会計期間	当中間 会計期間	前事業年度												
1 株当たり 純資産額 1,101.73 円	1 株当たり 純資産額 1,264.43 円	1 株当たり 純資産額 1,190.31 円												
1 株当たり 中間純利益 金額 92.74 円	1 株当たり 中間純利益 金額 94.12 円	1 株当たり 当期純利益 金額 181.32 円												
潜在株式調 整後 1 株当 たり中間純 利益金額 92.72 円	潜在株式調 整後 1 株当 たり中間純 利益金額 92.42 円	潜在株式調 整後 1 株当 たり当期純 利益金額 180.79 円												